

第2学年 道徳学習指導案

日時 令和4年10月1日(土)
多摩市立東寺方小学校 2年

1. 資料名 「お月さまとコロ」 教科書 p 81 内容項目 A (2) (正直、誠実)

2. ねらい 友達に素直に謝ることができずに悩むコロの姿を通して、明るい心で過ごすにはどうすればよいかについて考えさせ、いけないことをしてしまったら素直に謝り、伸び伸びと生活しようとする実践意欲と態度を育てる。

3. 展開

	学習活動 主な発問○と予測される児童の反応・	指導上の留意点
導入 3分	1. 自分の経験を振り返り、発表し合う。 ○謝りたいのに、謝れなかったことはありますか。 ・ある。恥ずかしくて言えなかった。 ・ある。自分も悪かったけど、相手も悪いと思った。 ・ない。謝らないと気持ちがすっきりしないから。	・ねらいとする道徳的価値への方向付けをするために、自分の体験を想起させる。 ・謝れない理由も簡単に発言させる。
展開 29分	2. 「お月さまとコロ」を読んで話し合う。 ○コロが謝りに行けない自分が嫌になったのは、どうしてでしょう。 ・謝る勇気が出てこないから。 ・親切にしてくれたギロに嫌なことを言って怒らされたのに、謝れないから。 ◎コロが「ギロくんにあやまろう。」「みんなともなかよくあそぼう。」と決めたのは、どうしてでしょう。 ・お月さまの言うとおりに、素直な明るい声で歌ったら心が晴れ晴れとしてきたから。 ・ギロやみんなに嫌な思いをさせたくないから。 ・自分の心に素直になると、明るい心でいられると気付いたから。	・導入で考えたことを振り返らせながら、コロの気持ちに共感させる。 ・コロが謝ろうと思っている前提として、ギロが河原に誘ってくれたのに、自分は悪いことを言って怒らせてしまったことを、コロが自覚していることを押さえる。 ・露に映ったコロの顔と月に向かって歌っているコロの顔を提示して心の変容を捉えやすくする。 ・素直になることで、これまでも自分を変えたいという気持ちになっているコロに気付かせる。
	3. 本時に学んだことを振り返る。 ○明るい心で過ごすためには、どうすればいいと思いますか。 ・自分が悪いと思ったら、すぐに謝る。 ・相手のことを考えて、思っていることを素直に言う。	・ワークシートに自分の考えをまとめてから、発表させるようにする。 ・思い浮かばない時は、黒板に書いてある友達の意見を参考にさせる。
終末 3分	4. 教師の説話を聞く。	・教師自身が素直にできて心が晴れ晴れとした経験談を話し、実践意欲を高める。